

認定 農業者紹介



丸鶴則夫さん (財部町)

下財部・中尾自治会にお住まいの丸鶴則夫さんは、平成 10 年に脱サラし、就農と同時に認定農業者になり、施設園芸農家としてハウス 23a で夏秋なす栽培と水稲 50a を奥さんと二人三脚で頑張っているらしいです。

なすは西郷なすのブランドで、全量 J A でお鹿兒島に出荷しています。現在は西郷なす部会 (26 名) の副会長も務め、公私とも大変忙しい毎日のようです。また、なすの P R 等で去年はテレビ出演取材等もあり、おおいに西郷なすの P R をしました。また、重油高騰の折、少しでも経費節約になればと、なすの株元の加温をするために、透明ホースに水を流し、水を温める方法を考え、本年度から行うなど工夫をされています。

「これからも、いろいろと経営面も工夫しながら夫婦でおいしいなすをつくりますので、たくさん食べてください。」と話されました。



新規 就農者紹介

山下順平さん (財部町)

山下順平さんは、財部町南地区で専業農家を目指し、平成 21 年 3 月に県立鹿兒島農業大学卒業後、新規就農され両親と一昨年まで、たばこ耕作を主に露地野菜を営んでこられました。去年のたばこ廃作を機に甘藷栽培に本格的に取り組まれています。青果用が主で焼酎向け等も栽培されており、青果用は年間を通じて出荷販売ができる最新の貯蔵施設が完備されています。現在の耕作面積は 13 h a で、今後さらに規模拡大に意欲を示されています。

順平さんは、地域活動にも積極的で地元消防団にも席を置き、曾於市ヤングファーマーズクラブ会長及び財部支部会長もされており、地域の頼もしいリーダー的存在です。順平さんは昨年結婚され、新妻は現在おめでた中だそうです。取材に行ったとき、ハウス甘藷の親子甘藷苗の苗床だでした。

